


原始反射


→新生児期から乳幼児期初期にみられる特有の反射

早期に消失する反射

- 
- 自動歩行反射（1か月）
 - 手掌把握反射（3, 4か月）
 - 緊張性迷路反射：前方（3～6か月）

語呂合わせ：
自首キンキンの罰則

晩期まで残存する反射

- 
- 緊張性迷路反射：後方（3歳）
 - Babinski反射（2歳）
 - 足底把握反射（9か月）

参考：小児歯科学 第五版

哺乳に関連する反射（生後4、5か月から消失）

- 探索反射（4～7か月に消失）
 - 口唇反射（4～7か月に消失）
 - 吸啜反射（4～7か月に消失）
 - 咬反射（4～7か月に消失）
 - 舌挺出反射（4～7か月に消失）
- 消失が離乳開始の目安

嚥下反射（※原始反射でない：消失しない）

参考：小児歯科学 第五版